

10 期生 (2021 年度) の声

脳のライザップという感覚でした。自身に「やり切る覚悟」さえあれば、必ず結果はついてきます。自社やホテル業界に貢献したいという仲間が全国から集っています。そういった仲間と切磋琢磨しつつ自身を次のステップに持っていきたい方にぜひ勧めたい。(ホテルリバーージュあけぼの、常務取締役 清水久能さん、27 歳)

正直に申しますと、最初の講義で、そのスピード、量、質に圧倒されて「自分には無理！」と挫折しかけました。しかし、事務局の方や同期のメンバーの手厚いサポートのおかげで何とか走り切れました。最高の学びと共に、最高の仲間にも恵まれた最高の時間でした。(㈱錦水館 ホテル宮島別荘 副支配人 西村雅尚さん、46 歳)

集中しすぎて息をするのを忘れるくらい、毎回酸欠状態でした。ただ、ランナーズハイに近いもので、6 時間のセッションの後は清々しい気持ちになります。ホテルマネジメントや職場の課題を整理できるだけでなく、様々な視点、立場で物事を多角的に考えられるようになったことが自分の成長になりました。(外資系シティホテル勤務、左居稚子さん、30 代)

8 カ月間で 17 セッションのすべてが濃密で、すべてが身になりました。覚悟を決めて臨むことができる人には、本当に推薦したいです。また、同期の絆は一生の宝となりました。(㈱レック 広報課長 高橋 洸さん、34 歳)

ホテル業界はシンプルに見えてとても複雑。様々なステークホルダーが様々な思いをもってそれぞれの役割を担っています。自分の仕事だけでなく、その構造や仕組み、全体を理解する必要があり、それが、全国から集まった様々なお立場の仲間と一緒に学べる類まれなるプログラムです。すべてのホテルの経営者、人事担当者に幹部候補生派遣のご検討いただきたいです。(㈱ KPG HOTEL&RESORT 人事部主任 根来葉子さん 30 代、MVP 受賞)

PHM で、掛け替えのない学びと経験、言葉では言い尽くせないくらい大切な仲間を得ました。「結果にコミットする」ことで恩返ししていきたいと思えます。(日系ホテル、40 代男性、宿泊マネジャー)

思考も、志も、仕事に対する姿勢も、私は大きく変わりました。そして、PHM のハードなプログラムを頑張って取り組んでいく私の姿勢を見せられたことで部下の成長にもなりました。(ホテルグランドヒル市ヶ谷、営業課課長補佐、安田さおりさん)

ビジネスとは何か、マネジメントとは何かを理解しました。受講すれば、その後の成長角度が大きくなります。GM などを目指す志が高い人は早めに受講すればするほどよいと思えます。(㈱モビリティランド 斉藤浩央さん、40 歳)

講師からはもちろんのこと、全国から集う魅力的なクラスメイトから学ぶことが非常に大きかったです。課題やレポートに追われる日々、正直大変ですが、覚悟を決めて受講すれば、そのリターンは計り知れない価値が得られると思えます。(日系ホテル、女性、30 代)

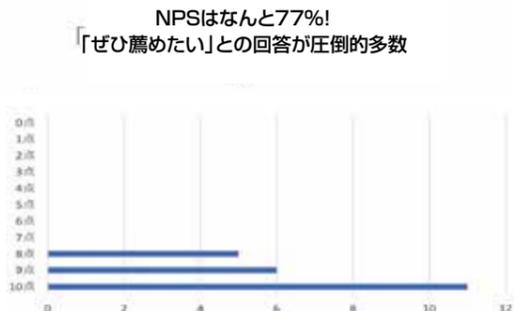
経営者の卵として受講しました。受講前は、経営者として何をしなければよいのか、右も左も分からない状態でしたが、受講後には自社の課題が明確になり、それらの問題解決の思考法が身に着きました。ホテルがマネジメントすべきヒト・モノ・カネという経営資源の最大化などを理解し、経営者としての自信を得た 8 カ月間でした。(ホテルソーシャル、営業部 門間龍成さん、24 歳)

本当に大変な講座です。しかし、走り切った後の充実感はありません。PHM を受講していなかった自分を想像すると怖いくらい、自分の視座が上がり、見える景色が大いに広がり、遠くまで見通せるようになった気分です。(日系ホテル、40 代男性、宿泊営業支配人)

ホテル経営・マネジメントの専門的な知識を体系的に学ぶことができました。後輩社員に強く勧めたいと思っています。(スパホテルアルピナ飛騨高山 マネジャー、阪本真司さん)



「大満足」から「大変不満」までの7段階評価で回答



NPS (ネットプロモータースコア) とは、「友人や同僚に勧める可能性はどの程度ですか?」という質問をすることによって、「推奨したいかどうか」の賛否を数値化する調査。◆計算方法 (推奨者の数 - 批判者の数) ÷ (合計回答数) × 100 スコア 0~6 (批判者) スコア 7~8 (中立者) スコア 9~10 (推奨者)



プロフェッショナルホテルマネジャー養成講座

PROFESSIONAL HOTEL MANAGER

優れたホテル総支配人が
続々誕生しています!

第11回

日本に足りないのは、プロフェッショナルホテルサービスマンではなく、プロフェッショナルホテルビジネスマンです。

「プロフェッショナルホテルマネジャー養成講座」

2022 年 4 月 16 日 (土) ~ 12 月 17 日 (土) 隔週土曜日、半日 (12:00~18:00) 全 17 回

詳細・申し込みは <http://yadodayaigaku.com/program/BS2201.html>



PHM 養成講座の3大バリュー

- 1 ホテルマネジメントの最先端の理論やスキルが体系的に理解できます。
- 2 学びと実践、課題と振り返りの繰り返しによって、8 カ月間走り切った後、格段に成長した自分に会えます。
- 3 全国から集う GM を目指す高い視座を持つ仲間と出会え、生涯に続く、同志の輪ができます。

ただ単に、「仕事を一生懸命がんばる」では、遅すぎる。ホテルマネジメントに必要な知識・スキル・マインドを体系的に学ぶ。全国から集まったホテル総支配人候補者たちと切磋琢磨するその8カ月間が、あなたの成長とキャリアアップを加速させる。

宿屋大学が目指しているのは、顧客満足・社員満足・利益の3つをバランスよく高めることができるホテルエの育成。その宿屋大学の看板講座が、「プロフェッショナルホテルマネジャー (PHM) 養成講座」です。ホテル総支配人やプロフェッショナルホテルマネジャーに必要な知識やスキルを体系的に、ホテル業界の内外で活躍する厳選した講師陣から、8 か月間かけて学びます。「理論」→「ケース演習」→「復習の繰り返し」→「現場で実践」を徹底させ、学びを確実に成長・成果につなげます。また、講師からだけではなく、全国から集まる志の高い受講生と「共に学び合う場所」となり、その仲間は生涯の友となります。

キャリアアップは、ただ単に一生懸命働くだけでは限定的なものに留まります。「なりたい自分」に着実に歩みを進めて近づいている人はみなそのための学びを惜しみません。ホテルマネジメントにもノウハウや技術があります。意識的に必要な学習と思考トレーニング、マネジメントスキルやビジネスの基礎知識を会得することで、キャリアアップの時間を大幅に短縮することができるのです。12 年の歴史のなかで改良を重ねてきた PHM 養成講座にはそのための知見と工夫があり、欧米へのホテルマネジメント留学という高いハードルに挑まなくても、働きながら無理なくプロフェッショナルホテルマネジャーの基礎を築くことができる国内唯一の「ホテル GM 養成」のプログラムです。



プロフェッショナルホテルマネジャーを育成する
国内唯一のビジネススクール
宿屋大学
<http://yadodayaigaku.com/>

第11回「プロフェッショナルホテルマネジャー養成講座」スケジュール

カテゴリー	回数	日程	講座名	講師
ビジネス基礎	DAY 1	4月16日	ロジカルシンキング◆	非公開
	DAY 2	4月17日	自己紹介プレゼンテーション会&チームビルディング◆	事務局主導
	DAY 3	5月7日	ホテル総支配人の在り方	田中智氏
	DAY 4	5月21日	グローバルホテルが供えるスタンダードな能力とは ヒトと組織の強化と変革	セントラルフロリダ大学 ローゼン・ホスピタリティ経営学部 副学部長・准教授 原忠之氏 (株)Indigo Blue 代表取締役会長 柴田励司氏
※ DAY4 は、2セッションあります。10～13時、14～17時に行います				
ヒト系	DAY 5	6月4日	モチベーション・マネジメント	ダイナミックヒューマンキャピタル株式会社 代表取締役 中村文子氏
	DAY 6	6月18日	ホテルビジネスにおけるリーダーシップ論	大阪学院大学 教授 テイラー雅子氏
	DAY 7	7月2日	Organization Theater ◆	(株)Indigo Blue 代表取締役会長 柴田励司氏
	DAY 8	7月16日	ホテルの労務管理と危機管理	(株)グランピスタホテル&リゾート 執行役員 リスクマネジメント室長 管理副統括部長-人事・人材開発担当 吉野克彦氏
	DAY 9	8月27日	ロジカルコミュニケーション	非公開
モノ系	DAY10	9月10日	ホテル経営戦略&マーケティング	(株)SAVY Collective 代表取締役 浅生亜也氏
	DAY11	9月24日	ホテルのデジタルマーケティング	(株)コレリアンドアトラクト 代表取締役 松本慶大氏
	DAY12	10月8日	レベニュー・マネジメントとCRM	C&RM(株) 代表取締役社長 小林武嗣氏
	DAY13	10月22日	CXと収益の最大化を目指すホテルオペレーション	ホスピタリティマネジメント(株) 代表取締役社長 菅野潔氏
カネ系	DAY14	11月5日	数字によるホテル経営とユニフォーム会計	ホテルメトロポリタン プレミア 台北 総支配人 福永健司氏
	DAY15	11月19日	ホテル開発と不動産	立教大学 ビジネスデザイン研究科 特任教授 (株)ブレインビックス 代表取締役 沢柳知彦氏
	DAY16	12月3日	オーナーリレーションズ&アセットマネジメント◆	(株)コミュニティツーリズムデザイン 代表取締役 前山仁氏
	DAY17	12月17日	最終プレゼンテーション会◆	事務局主導

◆…リアル対面講座@西早稲田の教室

第11回は、オンラインと対面講座を使い分けて開講します

2020年に開講した第九回 PHM 講座は、コロナ禍の影響によって17講座中13講座を ZOOM によるオンラインで進行いたしました。仕方なく始めたオンラインセッションではありましたが、「移動の時間とコストが不要」、「チャット機能活用によるインタラクティブ性向上」、「資料も音声も教室での受講以上にクリアに把握できる」など、オンラインセッションにはメリットがたくさんあることが分かりました。とはいえ、クラスメイトたちとの懇親を深めたり、食事を共にしたりといったリアルに集うことにも大きな価値であることは変わりません。今回も「オンライン」と「対面講座」をうまく組み合わせ開講します。

※リアル対面講座をオンラインでもお届けする「ハイブリッド型」は、基本行ないません。リアル対面講座の際に、どうしても教室に来れないという方がいた場合、オンラインで繋ぐことも可能ですが、セッションはリアル参加の受講生に向けて行われます。

【主な対象者】

- ホテル総支配人やプロフェッショナルマネジャーを目指す人（イメージとして、200～400室規模のフルサービスホテルの総支配人が務まるホテルエ）
- 現役ホテル総支配人、副総支配人、部長クラス、マネジャークラスの人
- 学歴・経験・年齢不問（下は20代、上は50代の方までが集っています。平均年齢は30代後半です）
- プロフェッショナルホテルマネジャーになるための準備をしたい人

※宿泊主体型ホテルにお勤めの方、旅館関係者、ホテル所有者・経営者の方の参加も可能です。

※「考える」「議論する」「アウトプットする」を繰り返しますので、頭脳にひたすら汗をかきますが、理解不能と感じてしまうような難解な内容はございませんので、その意味ではどなたでも参加可能です。
※社会人経験のない学生は不可

【日程】2022年4月16日(土)～12月17日(土)

隔週土曜日、半日(12:00～18:00) 全17回

※スケジュールは変更することがあります。

【申し込み方法】<http://www.yadodayaigaku.com/program/BS2201.html> 上部の「申し込みボタン」から申し込みをお願いします。その後、宿屋大学事務局(info@yadodayaigaku.com)まで、「履歴書・職務経歴書」と「どんなホテルエを目指すのか」のエッセイ(800～1200字)をお送りください。締め切りは、2022年3月31日です。PHM養成講座では毎回事前課題があります。それを怠ると講義についていけないことがあり、かつクラスメイトの学びを妨げることに繋がります。エッセイの文面を見て、本気度が伝わらない方は、受講をお断りすることがあります。

【受講料】43万円(税別)

※テキスト代、予習のための動画視聴、補講講義、キオスク代など含まれます。

※分割支払いなどにも対応します。

※年間パスポート使用不可

※単講座のみの受講不可

※全講座に参加して所定の課題をクリアした方には修了証書を発行します。

【定員】24人(毎年早期に満席になる人気講座です。早めのお申し込みをお勧めします)

【会場】東京YMCA国際ホテル専門学校

東京都新宿区西早稲田 2-18-12

PHM講座のスタンス

「200室規模のフルサービスホテルの総支配人が動まるための基礎知識やスタンス」を伝えます。



インプットして終わりの講座ではなく、受講者がプロフェッショナルホテルマネジャーに成長するのを、ずっと伴走して支援し続けるプラットフォームです。8カ月間のクラスの期間内で関係が終わるのではなく、この講座で築いた関係はずっと続きます。

第一回講義～最終講義までの全ての時間が学びの時間です(学びの時間は講義中だけではなく、講義の前の予習、復習、現場での落とし込み、プレゼンなど、半年間がすべて学びの時間になります)。

「アプリケーション」を学びながら「OS」を鍛えます。つまり、マーケティングや会計といったカリキュラムを習得しながら、ビジネスマンとしての基礎体力を養います。「儲けるテクニック」ではなく、堅強で健全な経営・運営のための「考える力」と「実行力」を養います。

レクチャーによるインプットだけではなく、受講者が自ら考えてアウトプットしていきます。講師からだけではなく、「自分で思考すること」と、「受講生同士から学び合うこと」で成長を促進させます。



グループワーク・ケース演習を多用します(一講座につき3～4つ)。(例)「自分が勤めるホテルを題材に、リスク・リターンを重視する金融投資家がオーナーであると仮定し、自分がGMだったとして『ホテルの価値を向上させる投資』をプレゼンしてください」

一つの講義の中で、レクチャー(インプット)の時間は少なく、講座時間は主に考える場、発言の場となります。知識やノウハウは、事前に課題図書や、宿屋大学の入門講座、DVDなどで予習してきていただけます。

PHM講座の体系図



講師はその分野の最先端のノウハウやフレームワークを紹介しますが、受講者はそれを理解したうえで、現場の場面場面で、どう修正してフレームワークをどう活用すれば良いかを自分なりに考える「応用力」を身につけます。



近視眼的な小手先の儲けるテクニックではなく、GMやPHMとしての姿勢、思考力、ビジネス力、マネジメント力を養います。

